

(1) テーマ 良い勉強法と悪い勉強法

(2) 本時のねらい

忘却曲線を示すことによって良い勉強法と悪い勉強法を対比させ、記憶の仕組みについて知る。

(3) 展開の視点

悪い勉強法を説明することで、良い勉強方法(効果的な勉強方法)へ関心を持たせる。悪い勉強方法には一夜漬けを取り上げ、忘却曲線を提示することでその根拠を示す。また、効果的な勉強法として忘却曲線を利用した復習のタイミングについての説明を行う。復習のタイミングという勉強の「時間」にかかわる事柄だけでなく、直接勉強方法にかかわる記憶術に関するゲームを行い、復習(暗記)の効果的な方法について触れる。ここで言う記憶術のゲームに関する学習内容(リハーサル)には、深い説明は行わない。以上、復習のタイミング(記憶の時間)と記憶術の方法から、記憶の仕組みを学習に生かせるように促す。

(4) 本時の展開

授業者：小林・重村・瀬戸・柘植

時間	学習内容	教師の支援
3	< 導入 > 「みなさんはテストが近づくと、どのように勉強していますか？ 今回は良い勉強法と悪い勉強法とがあることを知ってもらおうと思います。」	テスト勉強の話から、普段の勉強方法を思い出させる。
7	< 悪い勉強法について > 悪い勉強方法として一夜漬けを取り上げる。 忘却曲線を示し、覚えた内容をどのくらいの時間で忘れてしまうか、また考える力や集中力の低下などのデメリットについての説明を聞く。	忘却曲線を示すことで、視覚的にも分かりやすいように説明する。 他にも多数のデメリットがあることを知ってもらう。
7	< 良い勉強法について > 別の忘却曲線を示し、復習することの大切さや、そのタイミングの説明を聞く。 三文字の単語を時間内に覚えるゲーム	悪い勉強法の説明の際に示した忘却曲線と対比させ、違いが分かるようにする。覚える際の工夫については、例を示して説明するようにする。

	<p>を通して、単語に意味を持たせて記憶するなど記憶する際の工夫について説明する。</p> <p>どうしても時間が無い場合、一夜漬けにも良いやり方と悪いやり方があることを知る。</p>	<p>見やすいようにあらかじめ単語を印刷し、黒板に貼り付けるための紙を用意しておく。</p>
3	<p><まとめ></p> <p>「勉強は余裕を持って、少しずつやっていくのが一番です。一夜漬けをしなくても済むように計画的に勉強をしましょう。」</p>	

提示資料出典

忘却曲線

『児童心理』(Vol48.No14.P1442)「一夜漬けの功罪」

復習のタイミング

http://saikyoustudy.com/benkyouhou/benkyouhou_kioku.html